

■大会運営における注意事項について

※状況により、変更や追加する場合があります。あらかじめご了承ください。

- ・本大会は公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び、大会運営規程並びに公認審判員規程に基づき実施します。
- ・入場制限はありません。入場者リスト提出は不要です。
- ・会場内では選手はゼッケン、コーチはコーチIDを着用してください。
コーチIDは各県配布のIDを使用してください
- ・当日棄権がある場合は代表者会議までに本部へご連絡下さい。
- ・練習は、割り当てのコートで行ってください。
開始・終了については放送にて指示をしますのでそれまでは移動しないでください。
- ・試合進行はタイムテーブルに沿って行いますが、流し込みにより進行しますので試合進行及び選手集合の放送には十分気を付けてください。選手集合はメインアリーナとし、サブアリーナへは試合のコール後、主審と一緒に移動してください。試合の進行状況により予定変更がある場合があるので、あらかじめご了承ください。
- ・試合が連続した場合、最大15分のインターバルを認めます。
- ・選手は、放送により選手集合場所に集合してください。
- ・試合中の汗拭きや給水等は、主審の許可を得てください。
- ・ラケットバックなどのカバンの中に水筒や汗拭きタオルなどを入れて、コートサイドに置いてください。
床に直接、タオルや水筒を置かない。コートサイドに置けないような荷物があれば壁際に置くこと。
- ・コートサイドのコーチ席は2席とします。
- ・サイドコーチの服装は「コーチとして相応しい服」とします。
レフェリー（大会本部）が相応しくないと判断した場合はサイドコーチ席には入れません。
基本的にはチームユニフォーム、襟付きシャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボンまたはスカートとします。
ジーンズやビーチサンダル、パミュダ、ショーツ、スリッパ、サンダルはNGとします。
チームシャツ（チームTシャツ）はOKとしますが、その他のTシャツはNGとします。
7分丈程度のズボンはNGとします。
その他上記以外の適否判断はレフェリー（大会本部）の判断に従っていただきます。
- ・試合中のコーチングについて
インターバルを除き、インプレーでない時にアドバイスできるのは、コーチ席に着席している監督・コーチだけです。
コーチ席に着席している監督・コーチは、選手のチェンジエンスに合わせてコーチ席を入れ替わってください。
インターバル中、競技区域に入れるのは同時に2名までです。選手をコーチ席に呼んでアドバイスすることは問題ありません。携帯電話は電源を切るか、マナーモードにしてください。
モバイル機器（iPad・携帯電話等）を使用する際の試合中のアドバイス・コーチングは禁止です。
- ・コートに汗などが落ちた場合、タオルなどで床を拭かずにモップを使用すること。
- ・試合中の服装は公益財団法人日本バドミントン協会審査合格品とします。
- ・座席エリアを県単位で指定します。クラブ単位等で入場し、譲り合って使用してください。
- ・外靴を入れるビニール袋を各自持参すること。
- ・アリーナ以外（ロビー・駐車場等）での練習、アップは原則禁止とします。
- ・観客席からの助言・指導、フラッシュ撮影等マナーに反する行為はしないでください。
- ・更衣室は着替えのみ。シャワー・ロッカーは使用を控えてください。
- ・全てのゴミは持ち帰り自宅で処分する。
- ・施設敷地内は禁煙です。
- ・注意事項や禁止事項に従わず、リスクが高いと判断された場合、退場していただく場合があります。
- ・忘れ物が無い様に周りを確認の上帰宅すること。